

POPstar シリーズ

STMCP-1080PAM

ハイビジョン 対応メモリーカードプレーヤー



取扱説明書

Ver1.0



株式会社シルバーアイ



1. はじめに

この度は、STMCP-1080PAM をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に必ずお読みください。
 この取扱説明書は、大切に保管します。。


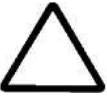




安全上の注意

<必ず守っていただくようお願いします>




本装置を安全に正しくお使いいただくため、または機器の損傷を防ぐため、次の記号を使って注意事項を喚起しています。

 警告	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。





絵表示の例

	 記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。左の表示例は「警告または注意事項」があることを表しています。
	 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。左の表示例は「分解禁止」を表しています。
	 記号は、行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。左の表示例は「電源プラグをコンセントから抜く」ことを表しています。

**警告**

	本体の内部や隙間に金属片を落したり、水やコーヒーなどの液体をこぼしたりしないでください。火災や感電、故障の原因となります。
	電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重いものを載せたりしないでください。電源ケーブルに傷がついて火災や感電の原因になります。 電源ケーブルに傷がついた場合は使用しないでください。
	本体および AC アダプタは絶対に分解や改造しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。

**注意**

	指定以外の AC アダプタは使用しないでください。 発熱、発火するなどして、火災や事故の原因になります。
	湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。 火災や感電、故障の原因になります。
	電源ケーブルや接続ケーブルをコンセントやコネクタから抜くときはコネクタ部分を持って外します。。 ケーブル部分を引っ張ると故障の原因となります。
	次のような場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態から回復できないとき 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき 本装置の内部や隙間に、金属片や水などの異物が入ったとき。 異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因になります。

次のような異常が発生した場合、速やかにコンセントから電源を抜き、当社へ連絡下さい。

- 煙が出た、においが出た
- 異常な音が出た
- 水や異物が入った
- 製品を落とした
- 製品が破損した

使用上の注意

火災や感電を防ぐため、以下のような場所には設置しないで下さい。

- 風通しの悪い場所
- 湿気や埃の多い場所
- 異常に高温な場所
- 熱器具に近い場所
- 十分な固定ができない場所
- 激しい振動のある場所

お手入れの仕方

- お手入れをする際には、まずコンセントから電源を抜いてから開始します。
- 薄い中性洗剤を含ませた柔らかいぞうきんを絞って使用下さい。乾いたぞうきんを使用すると、本体塗装や受光部に傷が付くことがあります。
- 濃いアルコール、シンナー、ベンジンなどは塗装や、アクリルパネルの損傷を招くため使用しないで下さい。
- 化学ぞうきんを使用する際は、その注意書きに従ってください。

制限事項

- 本製品はコンピュータに接続することは出来ません。
- 本製品がサポートする再生可能なファイル形式について、全ての環境で動作を保証するものではありません。
- 本製品を使用することにより生じた直接、間接の被害、データの消失等については、弊社では一切その責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、など人命に関わる設備や高度な信頼性を必要とする設備、また用途などでのこれらの用途での使用は意図しておりません。このような環境下での使用に際しては一切の責任を負いません。

その他のお知らせ

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更する場合がございます。
- 本書の内容に関しましては、万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や、誤りなどお気づきになりましたら弊社までご連絡いただきます様をお願いします。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。
- 本製品は日本国内での使用のみ保証が適用されます。
- 本書及び本製品に使用されている、社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

1. はじめに	1
安全上の注意	1
使用上の注意	3
お手入れの仕方	3
制限事項	3
その他のお知らせ	3
2. 特徴	5
3. 機能	5
4. 付属品	6
5. 仕様	7
6. STMCP-1080PAM の各部と機能	8
7. 赤外線リモコン	9
8. 起動方法	10
動画再生	11
静止画再生	12
ファイル再生	13
コピー機能	13
削除機能	14
9 各種設定(セットアップ)	15
表示(解像度)	16
静止画設定	17
Play ボタン設定	17
Default 設定	17
ファーム確認	17
10 プレーボタン操作	18
11 トラブルシューティング	19
12 保証書	20

2. 特徴

STMCP-1080PAM は SD(HC)メモリカード/USB フラッシュメモリに記録された画像、映像、音楽をハイビジョン品質で簡単に再生できる装置です。また、業務用途としての使用を想定し、各所に特徴を持っています。

再生可能フォーマットは JPEG , MPEG, MP3 電源オンで自動再生開始が可能です。

コンテンツは、市販の SD(HC)メモリが使用可能です。収録するコンテンツの長さ、量に応じて幅広い製品から目的に応じた容量のメディアを選んで使えます。メディアの記録形式は、普及している FAT 形式で、パソコンでの書き換えはもとより、デジタルカメラで記録された写真(JPG データ)もそのまま表示可能です。

STMCP-1080PAM は DVD メディアよりも小さな、非常にコンパクトな大きさで、据え置きが可能で、設置場所にも困りません。

このように、STMCP-1080PAM は教育分野、広告分野、ホームエンターテイメント、ビジネスプレゼンテーションの各分野において、大変有効にご利用いただけます。

3. 機能

STMCP-1080PAM は、非常に高性能に作られており、下記の機能を備えています。

フルハイビジョン対応 1080i,P で高画質再生

再生ファイル: ビデオ(Mpg-1,Mpg-2,H.264/Mpeg-4 AVC, 写真(jpg,png),および音楽(WMA,MP3)

出力:**HDMI/ YPbPr/ Video**、ステレオ音声

サポート複数ファイル形式: ビデオ、写真、および音楽。

サポート HDMI、コンポーネントビデオ、およびビデオ(オーディオによる)アウトプット。

写真(Jpg)と音楽(MP3)をバックグラウンドとして演奏できます。

サポート **SD(HC)** 1GB から 32GB 対応

電源ON Auto-再生

PLAY-BUTTON(動画選択)対応

省スペースでの設置可能

推奨動画:mpg2 MP@HL(Main Profile / High Level)

拡張子は mpg にしてください(MP@HLで 1920×1080P まで可能)

映像ビットレートは SDの場合:4Mbps まで(推奨 3Mbps)

SD(HC)の場合は 12Mbps(推奨 8Mbps)まで。

4.付属品

STMCP-1080PAM には下記のものが含まれています。(販売時の形態によってはこれと異なる場合があります)

■ STMCP-1080PAM 本体	1 台
■ AC アダプタ 12V / 1.5A	1 個
■ リモコン(電池付)	1 個
■ 取扱説明書	1 冊
■ SD 保護カバー	1 個



STMCP-1080PAM 本体



AC アダプタ



専用リモコン



取扱説明書



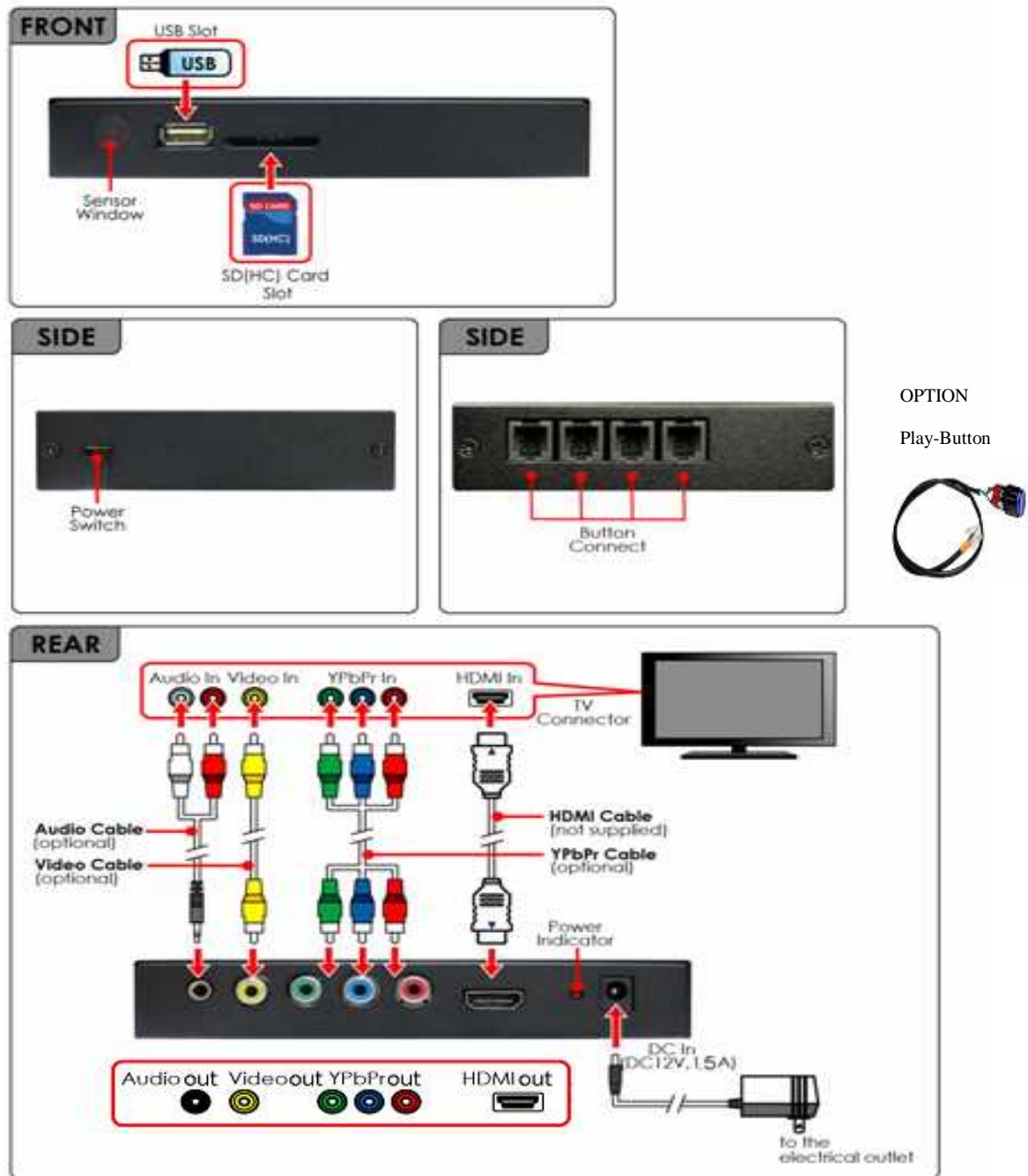
SD 保護カバー

5 仕様

モデル	STMCP-1080PAM
対象メディア	SD(HC) / USB フラッシュメモリ 2.0 WindowsPC にて フォーマットのこと (Mac は不可)
音声出力調整	リモコンによる調整
入力電圧	DC12V / 1.5A
消費電力	5W
設置方法	据え置き
リモコン	赤外線方式 (CR2025 3V リチウム電池X1 個)
サイズ(幅*奥行き*高さ)	幅 171mm×高さ 25.5mm×奥行 95mm
重量	340g (本体のみ)
動作温度	0 ~ 40
保存温度	-10 ~ 60

操作方式	電源オンによるコンテンツの自動再生開始と、赤外線リモコンを用いたメニュー画面による操作 オプションで Play-Button による選択再生可能
対応再生フォーマット	動画: Mpg1,Mpg2, H.264/Mpeg-4-AVC 静止画: Jpg,Png 音楽: WMA,MP3
写真再生モード	自動スライドショー, スライドショー間隔設定, 画面切り替え効果設定 間隔:5 秒.10 秒.30 秒.60 秒…5 分 <EFFECT> 機能 システムにて自動でランダムに切替します。 ユーザーでの変更・指定はできません・
自動再生モード	メインメニューを経由せず指定ファイルの自動再生 VIDEO(動画)、PHOTO(静止画)、MUSIC(音楽) PLAY ボタンを用いた動画(4 ファイル)の選択再生

6. STMCP-1080PAM の各部と機能

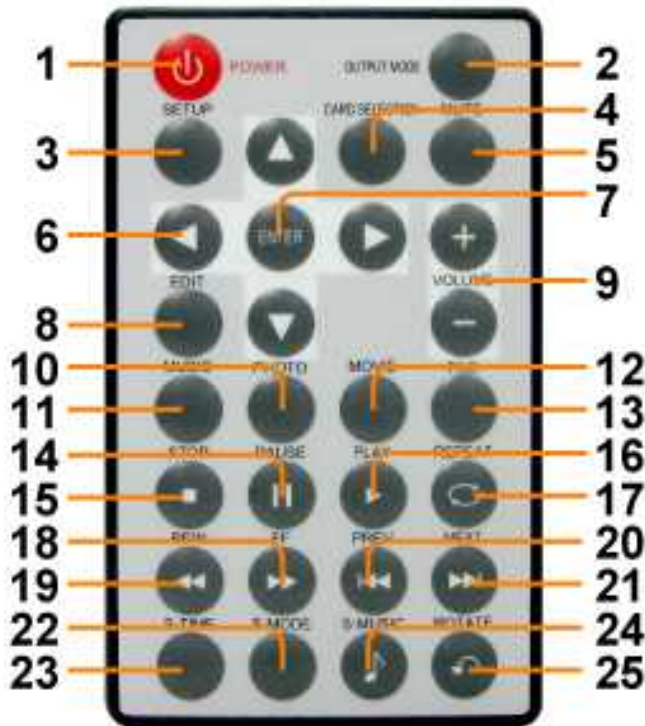


- Sensor Window : リモコン受光部
- USB PORT : USB フラッシュメモリの挿入口
- SD CARD : SD メモリーカード挿入口
- Power Switch : メイン電源スイッチ on & off.
- Button Connect: PLAY ボタン接続端子.
- L-Audio-R Output : 3.5 オーディオ出力端子.
- VIDEO OUT : Rca コンポジット映像出力端子
- Y.Pb.Pr Output : VGA と YPbPr の出力端子
- HDMI Out : HDMI 出力端子。
- DC Input : AC 電源アダプタ 差込口

7. 赤外線リモコン

赤外線リモコン上の表記とその機能は下記の通りです。

なお、自動再生(AUTOPLAY)モードにしておく限り、通常の運用においては、リモコンは必要ありません。



- 1:POWER: 電源入/切
- 2:OUTPUT MODE :出力を変更します。
- 3:SETUP: 設定画面を開きます。
- 4:CARD SELECTION:再生時前回スクリーンへ移動
- 5:MUTE :消音(ミュート)
- 6: 、 、 、 矢印方向へカーソルを移動
- 7:ENTER:確認/入力/再生
- 8:EDIT: Copy/ Delete メニュー表示 (ファイルリスト時)
- 9:VOLUME :音量 + up - down
- 10PHOTO:静止画のファイルリスト表示へ
- 11:MUSIC:音楽ファイルリスト表示へ
- 12:MOVIE:映像(動画)ファイルリスト表示へ
- 13:FILE: 全ファイルリスト表示へ
- 14:PAUSE 一時停止
- 15:STOP:再生停止
- 16:PLAY:選択ファイルの再生
- 17:REPEAT:選択ファイルの繰り返し再生
- 18:FF:早送り再生
- 19:REW:巻き戻し再生
- 20:PREV:前のファイルへ移動
- 21:NEXT:次のファイルへ移動
- 22:S-MODE:画面(ディスプレイ)モード変更
- 23:S-TIME:タイムサーチ開始(動画)
- 24:S-MUSIC:バックグラウンド ON/OFF(静止画)
- 25:ROTATE:画面の回転(静止画)

<リモコン使用時の注意>

- リモコンは、液体のかかる場所や、熱、衝撃、振動のあたる場所から避けてお使いください。
- リモコンの伝達距離が短くなったと感じたら電池を交換します。
- 電池が弱くなったときや、長時間使用しないときは、取り外します。
放置したままにしておきますと液漏れの原因となります。
- 電池を正しく装着しないと故障の原因となります。

8. 起動

8.1

ステップ 1: STMCP-1080PAM とモニタを、HDMI またはコンポーネントビデオケーブルで接続します。

ステップ 2: SD メモリカードまたは USB フラッシュを挿入します。

ステップ 3: ACアダプターを接続し、電源スイッチを入れます。

ステップ 4: 自動で再生が始まります。

8.2 メニュー

SDメモリカードまたはUSBフラッシュが装着されていない場合には 下記のメニューが表示されます。

5 つのアイコン(動画、写真、音楽、ファイル、設定)が表示されます。

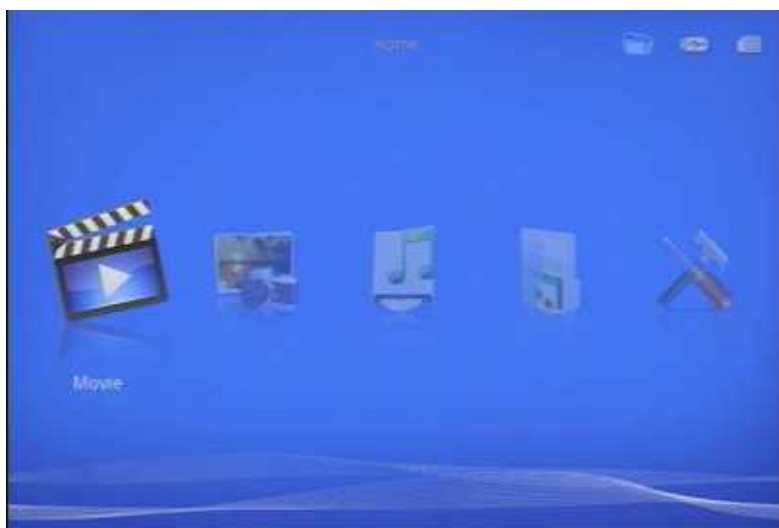
ここでカードを装着すると 自動再生(動画優先)されます。

再生中に メニュー画面にもどるには リモコンの STOP 矢印を押します。

リモコンの左右のキーを使用して(動画、写真、音楽、ファイル、設定)選択し

「ENTER」キーを押すことで カード内(動画、写真、音楽、ファイル)の状態を見ることができます。

再生はリストから選択しENTERを押してください。

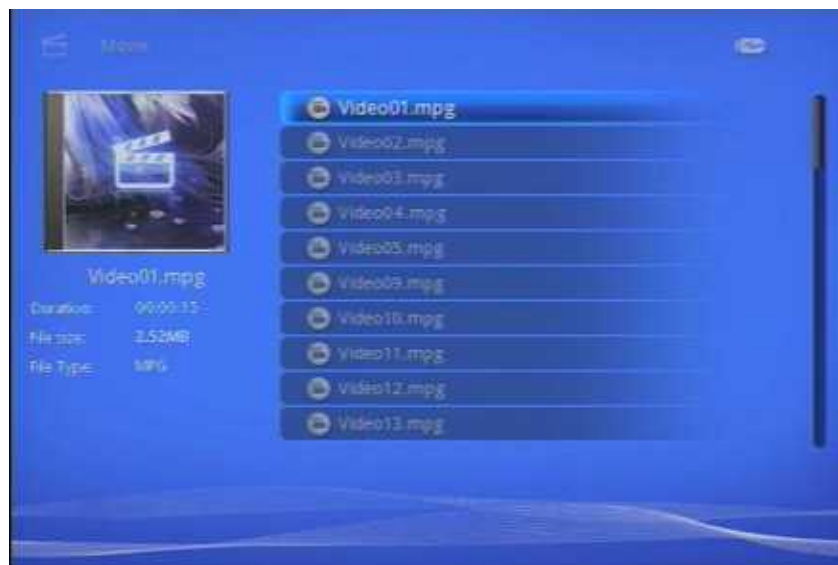


注:

- ・ 上記画面は コンテンツ(動画、静止画、音楽)の入っているカードを挿入し起動した場合は 表示されません。
- ・ 1080PAM に USBとSDカードの両方を差した場合は USBのコンテンツが優先され再生いたします。
- ・ カードに 動画と静止画・音楽を混在させた場合は 動画が優先されて再生いたします。
静止画(jpg など)のみまたは音楽(MP3 など)だけを再生したい場合は、カード内のデータを必要なコンテンツのみにしてください。
- ・ 上記メニューを使い SDカード内 または USB フラッシュ内のデータを確認・再生・コピー・削除などの機能を使えます。
- ・ メニュー表示中に USBフラッシュを挿入すると USB のコンテンツ(動画優先)を再生します。

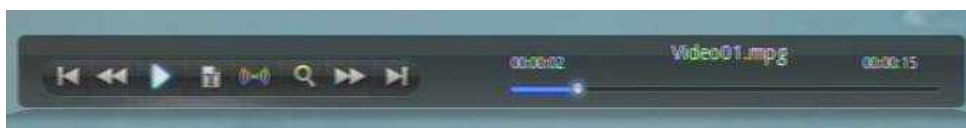
8.3 動画 再生

リスト から 選択して「ENTER」を押すと 選択したファイルが再生されます。



8.3.1 操作バー

再生時に、リモコンの PAUSE や PLAY ボタンを押すと 画面下に操作バーが表示されます。
操作バーを使用して REW(巻き戻し)、FF(早送り)PLAY(再生)STOP(停止)PAUSE(ポーズ)などの操作ができます。
操作は リモコンの左または右のキーとENTERで使します。



8.3.2 タイムサーチ

S-TIME キーを押すと、タイムサーチ(時間指定再生)ができます。
リモコンの上下のキーを使用し、時分秒を設定し、ENTER キーで実行します。



8.4 静止画(写真)再生

リスト から 選択して「ENTER」を押すと 選択したファイルが再生されます。



8.4.1 操作バー

再生時に、リモコンの PAUSE や PLAY ボタンを押すと 画面下に操作バーが表示されます。

操作バーを使用して REW(巻き戻し)、FF(早送り)PLAY(再生)STOP(停止)PAUSE(ポーズ)などの操作ができます。

操作は リモコンの左または右のキーとENTERで使します。



8.5 音楽再生

リスト から 選択して「ENTER」を押すと 選択したファイルが再生されます。



8.5.1 操作バー

再生時に、リモコンの PAUSE や PLAY ボタンを押すと 画面下に操作バーが表示されます。

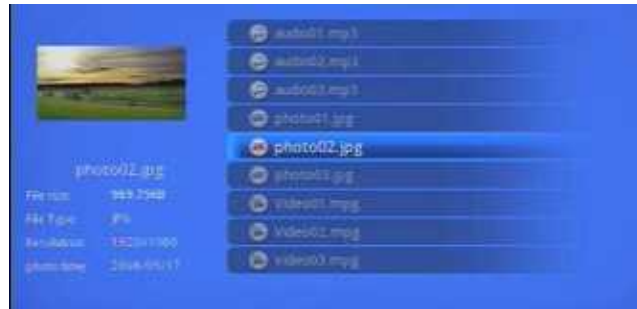
操作バーを使用して REW(巻き戻し)、FF(早送り)PLAY(再生)STOP(停止)PAUSE(ポーズ)などの操作ができます。

操作は リモコンの左または右のキーとENTERで使します。



8.6 ファイル

リスト から 選択して「ENTER」を押すと 選択したファイルが再生されます。

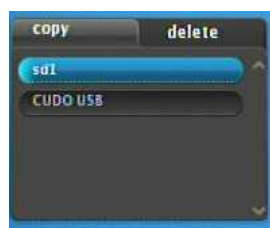


8.7 コピー

- ステップ 1: SDを挿入したまま、リモコンの STOP 矢印を押してメニューへ戻ります。
 USBを挿入するとUSBを自動再生しますので リモコンの STOP で ファイルリストを表示します
 この中から SDにコピーするファイルを個々に選択します。
 コピーしたいファイルを選択した後 リモコンの「EDIT」キーで サブメニューを開きます。



- ステップ 2: EDITサブメニュー COPY タブのところで ENTER をおすと
 コピー先選択ができますので、 キーで 移動し ENTER キーを押すと
 USB から 選択したファイルがSDカードにコピー開始されます。
 ここで USB を選択すると ファイル名(N)として USB の中に複製されます。



終了 すると「Copy Complete・・・」

- ステップ 3: 確認 コピー後 もう一度 EDIT キーを押すと サブメニューが閉じます。
 同様に 他のファイルもコピーができます。

ステップ 4: 終了 USB を抜き

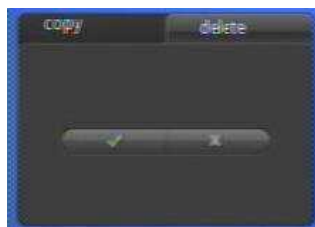
リモコン 矢印を押してメニューへ戻ります。
 CARD SELECTION で SDを選択し
 コピーされたか確認します。



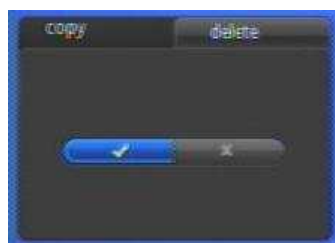
SDの中にコピーされました。

8.8 削除

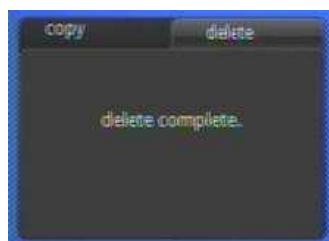
ステップ 1: ファイルリストから選択し、削除することができます。選択した後「EDIT」キーでサブメニューが開きます。



ステップ 2: DELETE アイコンを選び、ENTER キーを押してください。



ステップ 3: 削除が完了すると、「Delete Complete」のメッセージを表示します。



ステップ 4: 終了後 メニューに戻ります。

9. セットアップ

- HOME メニューから、セットするアイコンを選び ENTER キーを押すと 各設定メニューが開きます。
リモコンの SETUP キー からセットメニューに直接入ることができます。



- 設定メニューから、機能を選び、ENTER キーを押すとサブメニューが開きます。
移動は、リモコンの 上 または下 のキーで行います。



9.1 表示

- Display: 表示モードと解像度を設定します。

- ・モード: NTSC、PAL、
- ・解像度: 480i、480P、576i、576P、720P、1080i、および 1080P から選択し、変更は ENTER キーで確定します。。



9.2 言語

メニューの言語を切り替えることができます。

(英語 / 中国語 / ドイツ語 / フランス語 / スペイン語 / イタリア語 / ポルトガル語、オランダ語、ロシア語)
日本語については 対応しておりませんので、出荷時は英語としております。



9.3 静止画

- ・Cropping(切り取り): 写真モードを設定します。(スマート、ストレッチ、全体)。
Cropping のイメージにつきましては モニタの解像度に依存する場合がありますので
実際の画像イメージは お客様の環境にて確認願います。
- ・Slideshow duration: スライドショーの間隔時間を設定します。(3、5、10、30、60 秒および 5 分)
- ・Transition effect: エフェクト効果を有効 / 無効を設定します。

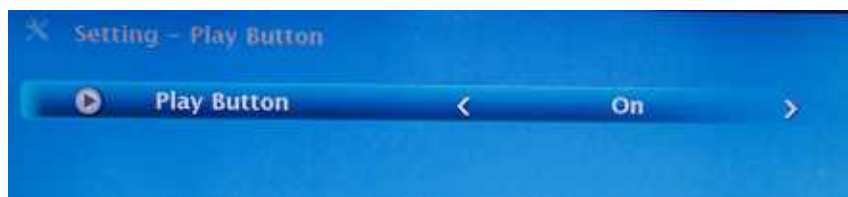


注:

電源投入時 SDカードに 動画(mpg など)と静止画(Jpg など)を格納している場合は、動画優先にて自動再生します。
この場合は 静止画での設定を有効にするため SDカードには 静止画のみ保存願います。

9.4 Play Button

PLAY BUTTON の ON/OFF 設定をします。



9.5 Default

すべての設定をデフォルト(工場出荷時)にリセットします。



9.6 About その他

ファームウェアバージョンを確認します。



10. Play Button 使用方法

本機では SD カードに動画ファイル(mpg)を 決められたファイル名にすることで再生中に動画選択をすることができます。

10.1 プレーボタンを使用するための方法

あらかじめ SETUP にて PlayButton 機能を有効(ON)にします。

Setupmenu -> Play Button Function -> Play Button -> <On>

接続するためには、オプションのケーブル(モジュージャック)が必要です。

10.2 選択動画を SD (HC) カード

ファイル名 00.mpg
01.mpg
02.mpg
03.mpg
04.mpg

とします。



オプション

10.3 Play Button 動作流れ

動画ファイルはmpgのみです。

ファイルは 00.mpg、01.mpg、02.mpg、03.mpg、04.mpg)として SD(HC) カードに格納します。.

1. 1080PAM の電源投入すると 00.mpg が リピート(繰り返し)再生されます。
2. ボタン1を押すと 01.mpg が再生され 再生終了すると 00.mpg へ戻ります。.
3. ボタン 2 を押すと 02.mpg が再生され 再生終了すると 00.mpg へ戻ります。
4. ボタン 3 を押すと 03.mpg が再生され 再生終了すると 00.mpg へ戻ります。
5. ボタン 4 を押すと 04.mpg が再生され 再生終了すると 00.mpg へ戻ります。

SD(HC)カードに 指定ファイル(01-04.mpg) が無い場合は、00.mpg が再生されます。

強制的に 00.mpg へ戻る必要がある場合は ファイルを格納しないことで 戻るボタンに設定できます。

11. トラブルシューティング

警告

理由の如何を問わず、ご自身で修理しようとしたりして、本体の蓋をあけたりすると、保証の対象外となりますのでお気をつけください。本体内部には、高電圧となっている部分があり、蓋をあけると、電気ショックを受けたりすることがあります。本体を修理に出す前に、まずは、次の点を確認します。。下記の通りに行っても直らない場合は、お買い上げ頂いた販売店または弊社にお問い合わせください。

問題	解決方法
映像が表示されない	パワーケーブルと電源スイッチをチェックします。。 映像ケーブルが正しく接続されているかチェックします。。 SD(HC) / USBメモリカードのファイル形式、を確認します。 (フォーマット形式: WindowsPC FAT SD/ FAT32 SD(HC)) ディスプレイ機器の入力モードをチェックします。。
映像表示が見にくい	映像調整選択スイッチとボリュームスイッチを使ってデフォルト設定にしてみてください。
音楽を聴くことができません	ミュート(消音)になっていないか？を確認します。 リモコンによるボリューム設定を確認します。。 オーディオケーブルの接続を確認します。。
リモコンが正しく動作しません	バッテリーが正しく装着されていないことがあります。 バッテリーを交換します。。(CR2025 3V リチウム電池) リモコンの赤外線発射部分を本体の受光部に向けてみてください。
メモリカード上のファイルを再生・表示することができません。	SD(HC)/USB メモリを パソコンを使い、スキャンディスクを実行してみてください。
コンテンツが表示されません。	メモリカードが正しく装着されていないと、動画、静止画、などリスト表示されません。

保証書

保証期間	お買い上げ日より 1 年間
品名型番	POPStar STMCP-1080PAM
製造番号	
ご購入日	
ご氏名	
ご住所	〒
	TEL

株式会社シルバーアイ TEL 045-474-1451 FAX045-474-1522
横浜市港北区新横浜 2-14-4-2F

取り扱い説明書
株式会社シルバーアイ
www.silver-i.co.jp